



2025年6月11日

各位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド
(URL : <https://www.beatholdings.com>)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
チン・シャン・ファイ
(東証スタンダード市場 コード番号 : 9399)
連絡先 IR室マネージャー
高山 雄太
(電話 : 03-4570-0741)

ビットコイン・トレジャリー・ボードの設置に関するお知らせ

当社がこれまでにお知らせしたとおり、当社グループは、本年2月より当社の主要な準備金とするため、ビットコインETFであるBlackRockのiShares Bitcoin Trust (NASDAQ : IBIT) への投資を開始しております。本日、当社の取締役会は、当社グループのビットコイン及びそのETF、並びにその他の暗号資産への投資活動・オペレーションをサポートするビットコイン・トレジャリー・ボード (英語名 : Bitcoin Treasury Board、以下「BT Board」といいます。) を設置することを決議しました。

BT Boardは、当社グループのビットコイン及びそのETF、並びにその他の暗号資産への投資活動・オペレーション (取引のタイミング、広報及び教育活動を含む) をサポートする予定で、BT Boardのチェアマンとして、以前、当社の取締役・CEOを務め、現在、当社の主要株主でありアドバイザーを務めているLian Yih Hann氏 (以下「レン氏」といいます。) に就任を要請し、レン氏は、今回のタイミングで当社のアドバイザーからBT Boardのチェアマンに役割を変更することを了解しました。今後、取締役会の承認を得た上で、ビットコイン及びそのETF並びにその他の暗号資産の取引・広報・教育に関する知識・経験が豊富な人材をメンバーとして迎える予定であります。

2025年6月5日 (日本時間) 時点で、IBITの直前 (東部標準時) 終値は1単位当たり59.640米ドルで、当社グループが保有するIBITの215,330単位の1単位当たりの平均購入原価は53.366米ドル*であり、未実現利益は約1,351千米ドル (194百万円) *となっております。

世界最大の暗号資産が100,000米ドル (1ビットコインあたりの価格) を超える中、アナリストや機関投資家は2025年の上昇予測を強めております。機関投資家による採用は拡大しており、米国の戦略的ビットコイン準備金の提案など、主要な政策シグナルは、ビットコインの「デジタルゴールド」としての地位を強化しています。これらの要因により、長期的に需要を牽引していくと予想されます。当社としては、BT Boardを設置すること、また、ビットコイン及びそのETFの価格がさらに上昇することで、当社グループが多く利益を計上できることを期待しております。

* 取引コストを除いております。「円」で表示されている金額は、2025年5月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である1米ドル=143.87円で換算された金額です。

以上



ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記されたグローバルな投資会社で、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。子会社の新華モバイル（香港）リミテッドを通じて知的財産権の取得及びライセンスを行っています。また、子会社の GINSMS Inc.（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV：GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。当社は、東京証券取引所のスタンダード市場に上場（証券コード：9399）しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。